

2024年 活動実績

【論文発表】

- ・ Himemiya-Hakucho A, Taketani A, Nakagawa A, Sakai H, Shigemoto A, Takase I. Practices and Awareness Regarding an Infant's Sleep Environment among Japanese Caregivers: A Cross-Sectional Survey. IJERPH. 2024; 21: p471.
- ・ Himemiya-Hakucho A, Saito M, Nakagawa A, Shigemoto A, Takase I. A retrospective study of unexpected deaths with alcohol use disorder from Japanese forensic autopsy cases. Legal Medicine. 2024; 69: 102440.
- ・ 高瀬泉. 法医解剖と医療者の心理負担軽減 (プラタナス～私のカルテから～). 日本医事新報. 2024; 10月3週号: 3.

【学会発表】

- ・ 高瀬泉. 環境DNA分析を用いた溺死診断法の開発. 第106回山口県医学会総会.
- ・ 姫宮彩子, 中川碧, 吉田貴一, 小川貴之, 重本亜純, 二宮理紗, 高瀬泉. 法医解剖の皮膚縫合における課題解決をめざした取り組みの紹介. 第108次日本法医学会学術全国集会.
- ・ 姫宮彩子. 赤ちゃんを迎えるパパママに今すぐ伝えて欲しい!!乳児の睡眠中死亡を予防できる安全な就寝環境の色々. 第26回日本母性看護学会学術集会.
- ・ 姫宮彩子, 木村相泰, 中川碧, 角光慧美, 徳光久美子, 高瀬泉. インフルエンザ感染に伴い急死した幼児の剖検例. 第7回日本法医病理学会学術全国集会.
- ・ 高瀬泉, 姫宮彩子, 中川碧. 同乗者と血中濃度に差異を認めたキャンピングカー内硫化水素中毒例. 第7回日本法医病理学会学術全国集会.
- ・ 高瀬泉. 子ども虐待における(臨床)法医学の実践状況の報告と多機関連携の取り組み. 日本子ども虐待防止学会第30回学術集会かがわ大会.

【講演等】

- ・ 高瀬泉: 法医学医から見た性犯罪, 九州管区規模専科; 性犯罪捜査専科(第2期).
- ・ 高瀬泉: 「解剖結果の臨床医療・検案へのフィードバック」, 山口県医師会警察医会; 第32回研修会.
- ・ 高瀬泉: 「山口県における(臨床)法医学鑑定の現状」, 大阪医科薬科大学薬学部同窓会山口県支部会.
- ・ 高瀬泉: 「臨床法医学者からみた性犯罪の現状」, 山口県警察学校; 性犯罪捜査専科.
- ・ 姫宮彩子: 「異常環境」, 「医療関連死」, 近畿管区警察学校; 全国規模専科 検視実務②).
- ・ 高瀬泉: 「(臨床)法医学におけるDX」, 第20回警察歯科医会全国大会.
- ・ 高瀬泉: 「内因死と外因死の鑑別」, 「虐待と性暴力・性犯罪の(臨床法医学)鑑定」, 山

山口県警察学校；検視実務専科.

- ・ 姫宮彩子：「アルコール医学の基礎と鑑定の実際」，山口県警察学校；検視実務専科.
- ・ 高瀬泉：（臨床）法医学の係る実務・教育・研究と今後の展望，第130回山口大学医学会学術講演会.
- ・ 高瀬泉：「法医学について」，第77期司法修習生に対する選択型実務修習.
- ・ 高瀬泉：「法医学における法獣医学的視点の必要性・重要性」，山口大学2024年度 One Welfare 国際研究センターシンポジウム.
- ・ 姫宮彩子：「赤ちゃんの睡眠中の死亡を防ぐための適切な就寝環境～養育者への伝え方を考える～」，保健医療専門職等研修会.

【法医実務件数】

法医解剖：司法－86件，新法－25件，死体検案－13件.

書類鑑定：交通－1件（アルコール），殺人・傷害事件－2件，虐待－4件.

その他，電話相談による助言・指導を複数実施.